

会費納入のお願い

年会費 2,000円
①郵便振替口座番号 00140-8-549806
②さくら銀行日本橋東支店 普通預金 6341774
天草高校同窓会 関東支部事務局

あまたか News 関東

熊本県立天草高等学校 同窓会 関東支部

発行 廣田和史
編集 廣田和史
印刷 株式会社光洋
同窓会事務局 池崎 カヨ子
〒173-0011東京都板橋区双葉町12-8 株ボプラ内
TEL.03-5375-1350 FAX.03-5375-1305

更なる前進を願って

関東支部会長 廣田 和史(高4回生)



同窓会関東支部の活動は、同窓生皆さんの熱きご支援を頂き、お陰様で順調に推移しております。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、これまでの主な活動は年一回の総会・懇親会と会報の発行(今年から年二回発行)でしたが、一層の交流を深めるために次の活動を計画しております。

- ①少人数でも参加できる同好会活動:例えば、ゴルフ
②パソコン体制:なるべく早くホームページを開発して、関東支部の最新情報を提供する共に、同窓生名簿の管理、会報「あまたか」の発行、皆さんとの情報交換、その他パソコン体制による正確な事務管理を推進する。
③関東支部同窓生は、東京987名・神奈川県642名・千葉県404名・埼玉県352名・茨城70名・栃木18名・群馬11名の合計2,484名ですが、同じ町内に古くから住んでいても案外知られていないのが現状です。パソコンによる詳細資料の作成が可能であり資料を提供致しますので町内の交流も盛んにして頂ければと思っております。

百年の道を継いで

天草高校同窓会 会長 堀田 善久(中28回生)



100周年以前は本部とは名ばかり、総会といつても常連の40〜50人が集まり報告を拝聴するだけの集まりでした。こう言う私も無関心派の一人でした。

鶴田前会長が生徒の課外勉

強のための施設を同窓会で作ってやるうじやないかという提案から、その実現のための委員会の一員として指名を受けたのが同窓会との関わりが始まりました。会館の建設は二転三転して、セミナーハウス、学習会館の建設と予想以上の成果を収めました。それが、それより大きな成果は同窓会が100周年の記念大会を見事に成功させ、以後の同窓会活動を意欲的に前進させようと言う機運を作り上げたことです。

天草に住むものにとつては青春を懐かしむ心はあっても、望郷の念はありません。同級生の集まりは年齢を重ねるとに盛んになります。母校とは無縁のものでした。100周年は青春のひと時の経験を共有した者の連帯を思い起こさせた事件でした。同級生だけではなく、先輩・後輩の繋がりを確かめること、これだけ大勢の心を許し、会える仲間がある事を知り、頭を悩ませている天草の産業、教育、文化の振興に大きな力になり得るものが存在する事を確信させました。関東支部、中京支部、関西支部の熱気が、私たち天草在住の同窓生の目を覚まし、肩を押ししてくれたのです。

本部は今、長野四郎氏を事務局長として、常時同窓会の在り方を研究しています。毎月行っている理事委員会(図南)の編集委員会にて、年2回の発行を実現しています。5年ごとの全国大会の構想も生れました。平成13年は創立100周年の記念大会です。実行委員会を組織してこの秋

酒井孝幸 (五回生・都呂々) 〒270-1121 我孫子市中村三二五九八 電話 〇四七-八八八-〇〇〇

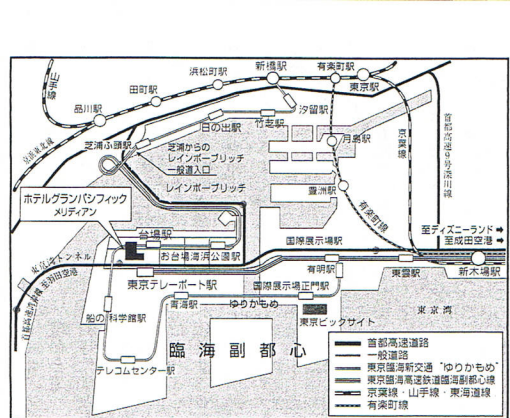
から準備に入ります。来年度の秋を予定しています。記念大会には大挙してご参集ください。

同窓会の活性化は現在の母校の活性化に確かな刺激として伝わっています。このことが何よりも喜ばしい事です。関東支部の同窓生の皆様の益々の発展をお祈りいたします。

小川矩正 (五回生・佐伊津) 〒232-0066 横浜市南区六ツ川二二一九五 電話 〇四五-七三三-七九〇四

明日の天草を考えると「島に陽は昇るのか。」懇親会 十三時から

一、日時 平成十二年十月二十二日(日)
二、会場 ホテルグランパシフィック 東京都港区台場二(六) 〇3-5300-6711
三、交通



四、会費 男性10,000円 女性8,000円
五、出欠の連絡 同封のハガキにより九月末日までに欠の回答をお願いいたします。欠席の方も近況やご意見を、又総会当日の天草物産販売についてのご意見をお寄せ下さい。

西 功 (二回生・牛深) 〒343-0023 越谷市東柳町〇上四 電話 〇四八九六-二八〇五八 FAX 〇四八九六-二九九二一

森下 一人 (二回生・二江) 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿二一九五 電話 〇三三四四-一五五一 FAX 〇三三四四-一五五五

廣田和史 (四回生・坂瀬川) 〒300-1252 茨城県福嶋郡聖崎町高見原二四三三七 電話 〇二九八七-四三三〇〇 FAX 〇二九八七-四三三四三

同窓生の近況

高齢社会の主役たち

八十三才の友情



養田俊子

五十年間の仕事を続けて

来まして、この四月にまたピアノ発表会をいたし...

だいてから目が覚めました。その後、音楽学校へ入り...

十名の方のご芳名は次の通りです。(敬称略)

鶴田喜美子、有馬八千代、下門豊子、松下のしえ...

私の戦後は

終わらない



宮本恭榮

私は、旧満州の大連で生ま

れ、小学六年の夏、長春(新京)で終戦を迎えた。そして一年後、日本に引揚げて来た。

満州の広野に一人眠っている妹、和子に会わねばならない...

この終戦から引揚げて来た。一年後、日本に引揚げて来た。

この終戦から引揚げて来た。一年後、日本に引揚げて来た。

熟年特集

まだまだ現役

渡辺和則

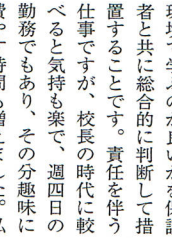


同窓会の行事に熱心に参加する方でもない私に、寄稿を呼び掛けて下さった役員の方...

私は昭和三十三年三月に天高を卒業し、翌三十三年四月に上京し、大学卒業後、墨田区立錦糸中学校教諭を振り出しに、八王子市立第四中学校

まだまだ現役

渡辺和則

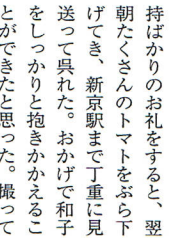


長で定年退職するまで、八つの中学校に三十七年間勤務し、平成十一年四月からは、八王子市教育委員会の嘱託員として就学相談員をしています。

この仕事は、主に障害のある子どもが、どのような教育環境で学ぶのが良いかを保護者と共に総合的に判断し、措置することです。

なつかしい天草をいであ

高橋君子



高橋君子

天高を卒業して半世紀がたちました。本渡で過ごした中学、高校時代の思い出があれもこれもと浮かんで来ます。

天高を卒業して半世紀がたちました。本渡で過ごした中学、高校時代の思い出があれもこれもと浮かんで来ます。

天高を卒業して半世紀がたちました。本渡で過ごした中学、高校時代の思い出があれもこれもと浮かんで来ます。

天高を卒業して半世紀がたちました。本渡で過ごした中学、高校時代の思い出があれもこれもと浮かんで来ます。

インターネット画廊 ネットキス

http://www.net-kis.com

net-kis.com

ちょっと覗いて見て!

こんなホームページを開設しました。肖像画、ペットの絵などの制作、一般の作家のためにヴァーチャルギャラリーとして、発表の場の提供。

洲崎 千尋 (七回生 本渡)

自宅 横浜市戸塚区名瀬町783 TEL 045-811-2566 FAX 045-811-2566 E-mail suzaki@net-kis.com

- 新車 ●中古車 ●リース ●各種保険 ●ポリマーグラス ●無洗米 ●日本文字ニュース代理店、等々 ●民間車検場 ●日帰り車検 ●土日車検もOK! お役に立つことなら何でも...



AUTO AVENUE

株式会社オートアベニュー

代表取締役 吉田 建二 (七回生 本渡)

東京都田無市本町 7-18-8 〒188-0011 TEL. (0424) 66-3233 FAX. (0424) 65-5101

http://www.hi-ho.ne.jp/avenue/

同窓生の近況

輝いて
生きる

中国語との出会い

上田久枝

もう七年が過ぎようとして
いる。ある中国人との出会い
が中国語との出会いだった。
「你好(ニイハオ)も知らない
かった私が拼音(ピンイン)か
ら始まり、独特な発声法、四
声(これは今だにマスター出
来ない)文法の一から十まで
……等々。学生時代こんな
勉強していたなら私の人生は
変っていたかも知れないと思
えるほど熱中し、よく勉強し
た。とにかく感じが面白い。
一年間は「听不懂(ティンブ
ンホー)」という日本で言う標



準語を使い話しても現地の人
にはほとんど通じず二重三重
に通訳してもらって少し理解
出来るほどのむずかしさだっ
た。三回目は有名な桂林。こ
こは熊本県との姉妹都市とい
う事で、熊本事務所と、書か
れた看板を見たり、ホテルで
は熊本弁と出合い、「どこから
来なりましたか」とおぼさ
ん達に聞くと「山鹿や玉名か
らですパイ」という事でここ
では又違ったなつかしさを味
わった。

るもの、見るもの驚きの連続
であった。しかしどこかなつ
かしい光景にも出会い、それ
は私たちの幼い頃、天草で見
た生活週間の一端でもあり、
同じ民族に親しみを覚える事
もあったが何しろ人が多い。
重慶では「まるで地の底から
アリが湧いてくるように」と
私は表現した。当時中国語は
ほとんど出来なかったが度胸
は良い方で、手ぶり身ぶり
で中国語のベテランみた
いにして買物も出来た。二回
目は雲南省、昆明を足掛り
として石林、大理、西双版纳
等々。数個の少数民族村を見
た。私たちは普通話(プー
ト

「言葉がわかりません」と言
った。人一倍好奇心旺盛な私
はいつもミニバスに乗る時助
手席に席をとり、日本語のわ
からない運転手と中国語で話
す事を心掛けた。人より多く
中国語を使う為に……。何
とか通じるもので、通じない
時は北京人の美人先生に助け
を求めた。何より心強いのは
いつもその先生がそばにいる
事であった。しかし後でこの
運転手は「この席に座る人は
一度度胸のある人、交通事故
の多い中国では一番危ない席
です」と先生に言ったとか。
これからこの席はやめにして
こう思う。そんなこんなで中
国語は実に楽しく、これから
の生きがいとポケ防止の為に
続けていきたいと考えている。
旧小山 九回生 一町田

世はまさにインターネット
ブームである。いや、ブーム
ではなくネットワーク社会が確実に
構築されつつある。
三年前前、定年を迎え当初
は「多分に漏れずゴルフだ、読
書だ、ハイキングだあれこれ
と飛びついてみたが、ひと通り
経験してみると悲しいかな後
が続かない。これでは第二の人
生万歳とは裏腹に己がむなし
い。何か社会にかかわりなが
ら余生を楽しめなにかと思案
した結果、自ら社会に情報を
発信してみようと思ったのが
インターネットの挑戦であった。
いろいろ調査したところ、

六十からの挑戦

洲崎千尋

個人が絵画展を開くとすると
会場の賃料、案内状の印刷代、
郵送料などかなりの経費がか
かり、そう簡単にはいかないこ
とが分かった。そんな方々に少
しでもお役に立てばと、シルバ
ー仲間達とነげなしの資金を
出し合い、インターネット画
廊を立ち上げてみた。インタ
ーネット画廊は二つの部門に
分かれ、一つはどなたでも出
展無料のギャラリー、もう一
つは人物やペットなど写真を
元に肖像画を制作する部門と
いう構成にした。これまで開
設記念として友情出展いただ
いたのは元天草高校の生物の
教鞭をとっておられた中村清
一郎先生のペン画、また高校
時代の同級生の田崎弘吉君の
木版画、それぞれは仕事の合間
にはじめられ、いまは本業と
してまた趣味として制作され
た貴重な作品ばかりである。
今年の五月、天草に帰った
機会にネット仲間、天草知ろ



南蛮のみち

南賢一

五月のバリは爽やかだった。
バスステイユ広場近くの裏通り
のプチホテルに荷を解き、バ
スとメトロを乗り継いでバリ
の街々を歩きまわった。野郎
二人のいささか墓トウのたつ
たバックパッカーは気取って動
き廻った。カチエタランから
サンジェルマンデプレ。ミ
ラボー橋からセヌ河畔をシ
ヤイヨイ宮へ等々。そしてエ
ツフェル塔近くの地下鉄では
最後尾の車両にとび乗ったと
き、四・五人に囲まれてポケ
ッが肝を冷やした。
リスボンへの「行き」の航
空券を無駄にして、列車の旅
をしようとしてモンパルナス駅で

TGVと夜行寝台の切符を購
入しポルドーへ向った。車窓
の風景は意外に単調なもので
あった。行き当りで泊った三
つ星のホテルは快適だった。
下戸なのに無理して飲んだワ
インで酔いつぶれ早々に寝込
ってしまった。翌日は予報通
りの雨の中をバイヨンヌへ向
かった。小雨に煙るバイヨン
はこじんまりとして美しい町
だった。ピレネー山脈から流
れてくるニージュ川とその支流
の出会いに築かれた古街並は
昔の本渡の町を思い起こさせ
た。ピレネー山脈を越えてス
ペインに跨るこの一帯は「バ
ロマニオン人の末裔」ともい
れる言語的に独立した地図に
ない国なのである。動詞が最
後に来る語順は日本語にも似



て、あのフランススコ・ザビ
エルがバスコ出身であり、日
本へ渡って来たのも何かの縁
なのかも知れない。バスコ博
物館は残念乍ら改装中であつ
た。城砦の一部を改装したホ
テルは床が軋む質素な部屋で
あったが朝食のパンと牛乳と
特産の生ハムは絶品であった。

うネットの社長松田公三さん
ご挨拶に伺った。社長はレスト
ランを経営しながらホームペ
ジを立ち上げ、天草の観光及
び産業に関する情報を世界に
発信し、郷土のPRに努力
されているが、これまで天草な
く地方都市から情報を世界に
発信しようなどと考えも及ば
ないことであった。しかし、イ
ンターネットの世界に足を踏み
入れてみると、わずかな資金
があればいつでも、誰でも、ど
こからでも世界に情報を発信
でき、己の能力を問える時代
に変化していることがわかる。
インターネットは二十世紀
最後の革命ともいわれている
が、産業革命で苦役から解放
され、文明を謳歌した人類は
ふたたびIT(情報技術)革
命によって更に人間解放の恩
恵を受けようとしている。二
十一世紀が第二のネットサン
スになることを期待したい。
七回生 本渡

| | |
|--|---|
| <p>税理士 山本 清 (高13回生) (五和町鬼池出身)</p> <p>税務及経理の指導、相談、申告、代理</p> <p>自宅 / 〒168-0073 東京都杉並区下高井戸4-26-7 TEL 03-3303-1395</p> <p>事務所 / 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町16-11-202 TEL 03-3668-1901 FAX 03-3668-3885</p> | <p>トバセ電気工業株式会社</p> <p>代表取締役 鳥羽 瀨 建 男 (10回生 城河原)</p> <p>〒343-0023 埼玉県越谷市東越谷7-117 電話 0489-64-9755</p> <p>八時間のバス旅行となったの 「イル・ヌ・マルシェ」 と平然としていた。それ からリスボン駅までえんえん である。 六回生 本渡</p> |
|--|---|

同窓生の近況

輝いて
生きる

いつまでも天草

山口涼子

私は現在看護婦として病院に勤務しております。一度は結婚を機に退職し子育ての間は専業主婦として過しましたが、子供が小学校に入學する頃、再就職を考え、約八年間のブランクの後、今の病院へ就職致しました。しかし勤めた病院は最先端をいく三次救急の病院で、医療の進歩にとまどい、勤めたことを後悔したりの間で退社したが、なんとか乗りこえて今日まで勤めて来ております。支えてくれた家族に感謝するばかりです(ちなみに主人も佐伊津出身です。病院に勤務していますと多



勢の患者様と接することになります。やはり九州の方とわかると、とてもなつかしい気持ちになってしまいます。もう一昨年になりますが、八十才の男性の方が私の受持になりました。何度か話をして

わす大きな声を出しました。その後、天草はどこかとなりなんと彼は父の里である大尾の出身で、父の兄と同級生であり、又父のことも知っていると云うことで天草の話が盛り上りました。広いよう狭い世間を感じ、お互い天草出身ということで、時には天草弁を混えて楽しい日々を持てたことは今も良き思い出として残っております。

又、先月も天草を身近に感じることがあります。一緒に働いている若いスタッフの両親がなんと牛深出身だといことがわかりました。五月に用事で天草に帰ったので、おみやげの「天草サブレ」からそのことがわかり、びっくりしてしまいました。たぶんその両親は私と同年代かと思いますが、牛深高校の同窓生ということでした。今は

おとなしくて素直な彼女がとても身近に感じられます。又、そのうちに天草の方と会えるかも知れないと云うことを期待してもしばらくは、看護婦を続けていきたいと思っております。

天高二〇回生、本渡

サンデーまいにち

仲根陣十郎

晴れたら山歩きに出掛け、降ったら読書をし、日が暮れたら酒を飲み早目に寝ることにしよう。そして朝は夜明けと共に起きて草花との対話を

親の定年後など無関心、長いとしており、水あたり、食あたりの予防と食物のねまりを遅らせる効果があった。その梅漬の塩の割合が二合塩である。つまり青梅一升に粗塩二合の割合を示している。土

合の割合を示している。土用干しのとき、見た目には塩がふき出る程の量であるがこれが微妙な風味をかもし出すノウハウなのである。三日三晩の土用干しといって、昼干し三日、夜干し三日を繰返すのである。(その間の反対の時間は梅酢に漬込む) 近頃では減塩梅干しも売られているが風味がおちるようだ。代々保存食として梅干しの他、コッパ、味噌、醤油等が自家倉に保存されていたが、これらの作り方を教えてくれたのが昭和四十一年二月の西行忌、十五日に八十六才で亡くなった祖母であった。

楽しもうと、定年後の気ままな日常を夢みていたら何日もしない内に仲々そうはいかないことを思い知ることになった。まず第一に一人では何をやっても面白くないのだ。同じ趣味をもつ人がすぐ近くで見つかる筈はないし、又自分と同年輩で、生活環境、仕事のキヤリヤ、趣味など、いわゆる話と呼吸の合う人など、めつたにめぐり合うことはな

味や仕事を持って心豊かな日常の方も多いと思うが、気力体力の衰えが感じられるこの頃、せめて家族の負担にならない程度に心身状態を保つていくことが目先の課題である。そのためにはあまたか会を始め、仲間との交流によって情報を得て、自分の処し方に見え、自分の処し方を見たいと願っている昨今である。

い、勤めたことを後悔したりの間で退社したが、なんとか乗りこえて今日まで勤めて来ております。支えてくれた家族に感謝するばかりです(ちなみに主人も佐伊津出身です。病院に勤務していますと多

い、勤めたことを後悔したりの間で退社したが、なんとか乗りこえて今日まで勤めて来ております。支えてくれた家族に感謝するばかりです(ちなみに主人も佐伊津出身です。病院に勤務していますと多

い、勤めたことを後悔したりの間で退社したが、なんとか乗りこえて今日まで勤めて来ております。支えてくれた家族に感謝するばかりです(ちなみに主人も佐伊津出身です。病院に勤務していますと多

帽子のはなし

酒井孝幸

体格であったため、帽子が歩いているようだと、子供どうしのカラカイの的となつて、かくされたり、汚されたりしかぶつて歩くのが苦痛となつたのである。そこで朝家を

月に入大東亜戦争が始つて戦帽に切り替つていき、人並の帽子がかぶれたのであつた。そして丁度五十年前、昭和二十五年天高入学時、十年前の

いのだ。そして長い間会社人間としてやってきて、仕事の上ではそれなりの自負があつた人になることが解つていない自分を知らさせるのだ。この切替への悲哀を描いたNHK、BSテレビドラマ「定年ゴジラ」を見た方も多くいると思う。

この会報が発行される時期が土用の最中で丁度梅漬の土用干しの季節である。我が家では毎年十キロの梅漬を作っているが土用干しが終つて梅干しとなるのである。

戦中、戦後の食糧事情が悪くは間違ったこと、孫子の代とはいえ考えさせることのひとつである。

古い話だが、今から丁度六十年前、昭和十五年は皇紀二千六百年に当り、当時は帝国主義の隆盛期で子供心にも強いインパクトとして現在でも印象深いものがある。そういう時代の中、私は昭和十六年四月、国民学校第一期生として入学するとき、当時在郷軍人会の役員としていた父親が買ひそろえてくれた入学用品の中の帽子が学習院型のものであつた。私の父親は昭和天皇と同じ明治三十四年四月二十九日生れのため、誕生日が天長節(戦前の天皇誕生日)として国民に祝つてもらえるというのが自慢のたねだつたようだ。ところが片田舎の学校ではその帽子が場違いの目立ちとなり、私自身小柄な



買ひ替えてもらつてもうかうことなど出来ぬ相談であつた。その年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

の年十二



の年十二

の年十二

の年十二

の年十二

近頃気になること

江崎政継

厚生省の人口動態統計によると、一九九九年の日本の出生者数は約百七十五万人で、今世紀最低だった。少子化が一段と進んでいるわけだ。九九年の合計出生率(女性一人が生涯に産む子どもの数は一・三四人。このペースでいくと、日本の人口は二〇〇七年にピークを迎えた後、減少に転じる。五十年後は半減する勘定だ。たとえ出生率が一・六一に回復しても、二十一世紀末には人口は半分になるそう。先のことを心配しても仕方ないと考えても色々な面で生活に影響が出てくるのは間違いないこと、孫子の代とはいえ考えさせることのひとつである。

の年十二

の年十二

山本電設株式会社

代表取締役

山本 忠義 (15回生)

(五和町城河原出身)

〒211-0016 川崎市中原区市ノ坪548番地
TEL 044-433-8000 FAX 044-433-3838

不動産のことなら何でもご相談下さい。

株式会社 ポプラ

代表取締役

池崎 カヨ子

(14回生 鬼池)

〒168-0073 東京都板橋区双葉町12-8
電話 03-5375-1350 FAX. 03-5375-1305

同窓生の近況

あの人の
このごろ

椎葉琢磨 (小宮地)

作家堂本昭彦。近著「明治劇 剣家一風の如く発す」(徳間文庫)が好評のため、シリーズ第二作を依頼され、雑誌連載の合間をぬいながら、その準備にとりかかっている。

田崎弘吉 (本渡)

定年前、閑静なつくば市に転居。好きなゴルフも控え地元の高齢者、身障者のボランティア活動のかたわら永年の夢であった木版画の制作に余念がない。

西嶋秀邦 (下田)

広告業界の経験を活かし、郷里にお役に立てばと昨年3月帰郷。通信関連の会社を設立し、気分新た。

檜垣正巳 (本渡)

青島都政の副知事として活躍したが、退任後、東京都歴史文化財団の理事長に就任。「皆様のこ米館をお待ちしています」とのことでした。

野口魯齋 (本渡)

故野口浩君の三回忌にあたり、平成11年12月27日から4日間、「野口魯齋展」が銀座鳩居堂で開かれた。彼の作品を鑑賞するたびに、返す返すも惜しい人物を失ったと残念でならない。

松崎一太 (本渡)

平成11年3月定年退職後、天草に帰郷。お義母様の介護をしながら、天草一周の徒歩旅行を計画。このほど終えたが、各地のえびす様を訪れ、その由来を小冊子にまとめた。

江崎欣二 (楠浦)

定年退職後を有意義に過ごしたいと再就職し、週三日の勤務。余暇は好きな盆栽や仲間との麻雀のお付き合い。

岩崎良昭 (城河原)

和光市に住んでいるが、地元商店街の役員をしながらボランティアに忙しい。相変わらずゴルフの腕前は負け知らず。

若松 力 (姫戸)

長い間建設業界に身を置き、活躍してきたが、このほど引退。悠々自適の生活を送っている。

喜田哲正 (城河原)

最近は何を痛めて執筆活動もままならず治療に専念。熊本

松下靖国 (佐伊津)

国際線の機長を最後に定年退職。テニスに明け暮れているが、息子さんのプロテニスプレーヤーとしての成長を楽しみにしている。

石原靖曠 (本渡)

アメリカに行ったり来たりの流れ通業界のコンサルタント。メールはほとんど機中からの発信。定年で退職した仲間達に優雅な生活をうらやましがりながら、ネット社会での流通業界のあり方に独自の理論を展開している。

木原健一郎 (本渡)

株式市場で話題となったたりキッドオーディオジャパンの経営顧問。糖尿尿と闘いながら

の毎日。仕事を辞めたら良くなるかもと、仲間たちから早期引退、早期治療を勧められている。

浦田正嗣 (本渡)

商社を定年退職。昔とった杵柄でいまも中近東、東アジアと輸入業務に多忙を極めてい

坂口次男 (宮田)

法律事務所の新棟。事務所は神田にあるので気軽に尋ねて来て下さい。とのよし。離婚問題は女性の味方。

上西法律事務所

03-3251-7090

黒沢 淳 (本渡)

ひところ、皮膚が乾燥するという奇病にかかり食べるものもままならず苦しんでいたが、不動産鑑定士の資格を活かし、問題解決のお手伝いをしながら老後を楽しんでいる。

宮本信綱 (城河原)

六年程前に、大腸ガンを手術したが、その後の経過もよく今は独立。会社を経営しながら趣味の尺八や津軽じやませんを奏で楽しんでいる。

吉田健二 (本渡)

長引く平成不況をなんとか切り抜けたのも積み上げてきた人脈のお陰と、人との交流の大切さを痛感している。

山添ナオミ (本渡)

趣味と美益を兼ね宝飾の仕事に携わってきたが、最近はお婆ちゃんのお世話に専念している。

篠田睦代 (棚底)

お孫さんの世話でまもなくいが、寸暇を惜しんでゴルフの練習。昨年、天草に帰った折にはもっぱらゴルフ場めぐり。今年にはハワイ?

坂本佳奈子 (本渡)

昨年、旅行先のトルコから絵画が届けられました。仕事の合間を見計らいながらの海外旅行。

寺崎典明 (手野)

新日鉄から系列の会社に請われ、まだ勤務しているが、不況も回復の兆しを見せはじめたので、頃を見て引退し老後を楽しみたい。

玉田 稔 (本渡)

富士通の役員のおと関連会社の社長をしていたことまでは分かっている。そろそろ同窓会にも出席してもよさそうなものだがとは仲間の話。

池永誠也 (御所の浦)

午前は頭の体操、午後はテニス、夜は晩酌が日課。楽しみは尋ねてくる三歳と生まれたばかりのお孫さんの世話とお相手。今夏はお義母様の初盆で帰郷する予定。

田中(三宅)朝英 (峇北)

くも膜下で倒れたが、幸い大事に至らず、いまはすこぶる元気。いまだにご近所の子供さん相手に勉強を見ている。

松尾 尚 (御領)

昨年十二月心筋梗塞で心臓を手術。すっかり元気を取り戻し、今は野菜や花をつくり近所の仲間配るのが楽しみ。

岡田 明 (本渡)

現役時代は福岡、大阪と単身赴任で勤務したが、定年退職を機に静岡に新居を構え、温かい気候の下、老後を楽しんでいる。

森本雅生 (手野)

六人のお孫さんに恵まれ好々爺ぶりが、目に浮かぶよう。今年、白内障を煩い手術を受けたがすっきり回復。都市対抗野球戦が始まると居ても立つて居られず、元の会社の応援に駆けつけている。

寺崎典明 (手野)

新日鉄から系列の会社に請われ、まだ勤務しているが、不況も回復の兆しを見せはじめたので、頃を見て引退し老後を楽しみたい。

玉田 稔 (本渡)

富士通の役員のおと関連会社の社長をしていたことまでは分かっている。そろそろ同窓会にも出席してもよさそうなものだがとは仲間の話。

池永誠也 (御所の浦)

午前は頭の体操、午後はテニス、夜は晩酌が日課。楽しみは尋ねてくる三歳と生まれたばかりのお孫さんの世話とお相手。今夏はお義母様の初盆で帰郷する予定。

田中(三宅)朝英 (峇北)

くも膜下で倒れたが、幸い大事に至らず、いまはすこぶる元気。いまだにご近所の子供さん相手に勉強を見ている。

松尾 尚 (御領)

昨年十二月心筋梗塞で心臓を手術。すっかり元気を取り戻し、今は野菜や花をつくり近所の仲間配るのが楽しみ。

(大) バス (B.A.S.) 三人の子たちに五人の孫も。今後は二人でゴルフに出掛けるのが楽しみの日常と言う。道子夫人は天五会コンペで並

森本雅生 (手野)

六人のお孫さんに恵まれ好々爺ぶりが、目に浮かぶよう。今年、白内障を煩い手術を受けたがすっきり回復。都市対抗野球戦が始まると居ても立つて居られず、元の会社の応援に駆けつけている。

寺崎典明 (手野)

新日鉄から系列の会社に請われ、まだ勤務しているが、不況も回復の兆しを見せはじめたので、頃を見て引退し老後を楽しみたい。

玉田 稔 (本渡)

富士通の役員のおと関連会社の社長をしていたことまでは分かっている。そろそろ同窓会にも出席してもよさそうなものだがとは仲間の話。

池永誠也 (御所の浦)

午前は頭の体操、午後はテニス、夜は晩酌が日課。楽しみは尋ねてくる三歳と生まれたばかりのお孫さんの世話とお相手。今夏はお義母様の初盆で帰郷する予定。

田中(三宅)朝英 (峇北)

くも膜下で倒れたが、幸い大事に至らず、いまはすこぶる元気。いまだにご近所の子供さん相手に勉強を見ている。

松尾 尚 (御領)

昨年十二月心筋梗塞で心臓を手術。すっかり元気を取り戻し、今は野菜や花をつくり近所の仲間配るのが楽しみ。

松尾 尚 (御領)

昨年十二月心筋梗塞で心臓を手術。すっかり元気を取り戻し、今は野菜や花をつくり近所の仲間配るのが楽しみ。

輸出入通関、倉庫、運送のご用命!!

新日本港運株式会社

代表取締役

中嶋 昌加洲

(17回生 本渡)

〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-8伸和ビル501
電話 03-3432-7221 FAX 03-3432-7350

さば天五会でも有名な二人。男たちを相手にドラコンをとったこともある自他共に認めるキャリヤと腕前の持主である。

森本雅生 (手野)

六人のお孫さんに恵まれ好々爺ぶりが、目に浮かぶよう。今年、白内障を煩い手術を受けたがすっきり回復。都市対抗野球戦が始まると居ても立つて居られず、元の会社の応援に駆けつけている。

寺崎典明 (手野)

新日鉄から系列の会社に請われ、まだ勤務しているが、不況も回復の兆しを見せはじめたので、頃を見て引退し老後を楽しみたい。

玉田 稔 (本渡)

富士通の役員のおと関連会社の社長をしていたことまでは分かっている。そろそろ同窓会にも出席してもよさそうなものだがとは仲間の話。

池永誠也 (御所の浦)

午前は頭の体操、午後はテニス、夜は晩酌が日課。楽しみは尋ねてくる三歳と生まれたばかりのお孫さんの世話とお相手。今夏はお義母様の初盆で帰郷する予定。

田中(三宅)朝英 (峇北)

くも膜下で倒れたが、幸い大事に至らず、いまはすこぶる元気。いまだにご近所の子供さん相手に勉強を見ている。

松尾 尚 (御領)

昨年十二月心筋梗塞で心臓を手術。すっかり元気を取り戻し、今は野菜や花をつくり近所の仲間配るのが楽しみ。

松尾 尚 (御領)

昨年十二月心筋梗塞で心臓を手術。すっかり元気を取り戻し、今は野菜や花をつくり近所の仲間配るのが楽しみ。

会長 石井 裕二

(13回生 本渡市下浦町出身)

株式会社 リリアンヌ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-27 花ふじビル2F-3F
TEL.(代)03-3205-2011 FAX. 03-3205-2017

株式会社 プライムインターナショナル

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-14-27 花ふじビル4F
TEL.(代)03-3205-2015 FAX. 03-3205-2078

あの人のこのごろ
まだまだ元気です

暮しの達人！という情報誌によると、もし震度七程度の直下型地震が発生したとき、屋内から逃げ出す数十秒の間、家屋の倒壊を防いでくれるだけの丈夫さがあるかどうか、診断の結果により費用をかけて補修することになるが、未ず人命第一の安全性を重視する方には考をおすすめしたい。

「木耐協」(日本木造住宅耐震補強事業者協同組合) 川口市元郷三三三〇。〇四八一二四一八三二六。横浜市在住の小川短正(五回生・佐伊津)の自宅は診断の結果「良」と診断され本人も建築家として納得出来たとのこと。皆さんにもおすすめしたい。

今年の三月のことです。母の法事で天草へ帰省しました。いつもは熊本から「マリンビュー」を使ったり、妹や弟に迎えに来てもらったりですが、今回は福岡からの飛行機を利用しました。三月二十四日、とても風のつよい日でした。名古屋からのジャンボ機から乗り換えた私たちが、どんな思いであの「イルカ号」に乗っていたか予想がつかまずでしようか？しかし静岡へ帰ってきた私はあの恐怖にも似た揺れのことなど、こちらの友人たちのように、こちらの友人たち、天草がより近くなったこと、静岡にない空港のことなど、得意になって話したことでした。このように、とかく故郷のことになるとにかし「たが」がはずれる私なのです。と語るのは静岡市在住の榎木陽子(旧浜、二十回生、楠浦)



ある絵画展より

平成十年三月中旬、京橋の東京近代美術クラブ画廊で、第二十五回高潮展が開催されたが、その中に懐かしい本渡のあの祇園橋と大きな南蛮覆の油彩の絵(F十号) 写真があった。本渡市出身で天中三十五回卒の梶原嘉辰氏の絵である。

この高潮展は、戦前の東京高等工芸学校(現千葉大学工学部)出身の絵の愛好者が集う絵画展である。この学校には古くからデザイン学科があり、当然絵画は必修科目で、卒業生の中には中央画壇で活躍している人も多い。例えば新制作の大御所赤穴氏をはじめ、変わった所では漫画家のやなせたかし氏や唐津の高名な陶芸家十三代中里太郎右衛門氏もおられる。さて梶原氏の絵は、三年前の夏のあの祇園橋の大樹が伐採されたのを惜しみ、往時を忍んで描かれたよし、ふるさとの人達も大勢来館し懐かしがっていた。

中京支部だより

去る六月二十五日、名古屋ガーデンパレスにおいて、第九回総会が盛大に開催された。荒木忠夫氏(高12回生)が、日新電気(株)での要職をなげうって、天草における子育ての苦勞話「演題：ふるさと天草に親子のふれあいを求めて」に全員が感動。引き続き懇親会、牛深ハイヤ節の踊りに時間の経つのを忘れた一日であった。



関西支部だより

去る七月二日、大阪東洋ホテルにおいて第十三回総会が百三十余名の出席者の下に盛大に開催された。前々事務局長の長野孝治氏の講演は「天草はこのまま放っておいたら沈没する」のお話しに会場はシーンとして声なし。解決策は市町の合併にありとの由で、全員ホツとし支援の声が聞こえた。引き続き懇親会が大いに賑わい再会(来年の七月第日曜日)を約して散会した。

婦人部からのお願い

あまたか会婦人部のスターに当たって、会員皆様のご参加にご協力をお願いします。誰もが気楽に、家族ぐるみで参加出来るような事を企画していきたいと考えています。いくつかの具体例を挙げてみますと、(一)、趣味の会(ダンス、山歩き、ハイキング)など、(二)季節の花見会、(三)お食事会、などいろいろあると思いますので皆様のアイデア、ご希望などお聞かせ下さい。今までにあまたか会の総会へ出席したことがない方々にも是非ご参加いただける様に、あまり参加者数にこだわらず、肩に力を入れない楽しい親睦会を目指したいと思っておりますので、ご協力下さいませ。

事務局からのお願い

1、年会費納入のお願い
いつも年会費を納入頂き厚くお礼申し上げます。今年度(12年度)の年会費につきましても、同封の郵便振込票【中学・高女・高(一)】(回生の欄に記入の上)により納入頂きますようお願いいたします。

編集ノート

関東あまたか会報の編集に3年振りに参加しました。同窓会誌として、どのようなテーマを取上げたら皆さんに興味を持って貰えるか関係者で相談の結果、今回の紙面になりました。寄稿をお願いした方の中、高齢者の方々が元気な方と健康を損ねている方など人生模様もみえて複雑な心境です。高齢社会は高齢者が主役として頑張るべきだと思います。

事務局 〒173-0011
東京都板橋区双葉町12-8
株式会社 ポプラ内
電話 03-5375-1350
FAX 03-5375-1305
熊本県立天草高等学校
同窓会関東支部
事務局 池崎 カヨ子
広報部 酒井孝幸

「酒処 酒仙」
鶴岡 優 (御所浦)

東京都新宿区歌舞伎町2-37-5
日新ビル2階
電話 03-3200-5223

「クラブ 赤石」
赤石洋子 (本渡)

東京都中央区銀座8-8-7
銀座第三ソワレビル5階
電話 03-3573-3994